

第 87 期

中間報告書

平成24年4月1日～平成24年9月30日

目次

株主の皆様へ	1	貸借対照表	10
業績の推移	5	損益計算書	11
連結貸借対照表	7	株主資本等変動計算書	12
連結損益計算書	8	会社概要	13
連結株主資本等変動計算書	9	株式の状況	14



株主の皆様におかれましては、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに第87期第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）の当社グループの事業の概況につきましてご報告いたします。

平成24年12月

代表取締役社長

東 洋 幸

経営方針

1. 当社グループ全体の経営戦略を一体化して、グループ各社のシナジー効果を最大限に発揮すること。
2. 世界に誇る製錬技術の開発と品質向上に全力を傾注し、経営の効率化と競争力で世界有数の基盤を確立すること。
3. コンプライアンスを推進すること。
4. 公正・透明・自由な競争を通して、適正な利益を確保すること。
5. かけがえない地球を守るため、あらゆる環境問題に積極的に取り組むこと。
6. 社員の個性を伸ばし創造性を十分に発揮させるとともに、物心両面のゆとりと豊かさを追求し、生きがいのある職場を実現すること。
7. 広く社会との交流を進め公正な企業情報を積極的に開示すること。

当 第2四半期連結累計期間におけるわが国経済においては、震災復興需要等を背景に、企業収益・設備投資等は緩やかに持ち直し傾向であり雇用環境も改善の動きが見られますが、円高基調及びデフレ継続等の影響もあり、経済活動は停滞基調で推移しました。

海外においては、アジア経済は中国を中心に外需低迷圧力が堅調な内需を上回る状況で景気減速傾向が継続しており、欧州経済は政府債務危機継続による財政不安が根強く、また、米国経済では雇用改善、消費の持ち直し等により回復の動きが見られたものの緩やかなものであり、厳しい状況が継続いたしました。

このような状況のもと、当社グループの売上高・損益の大半を占めるニッケル事業の主要需要先であるステンレス鋼業界においては、欧州債務問題に起因する景気低迷等の中、輸出環境悪化による外需低迷は継続しており、アジア新興国等もその影響を色濃く受け、調整局面からは脱しておらず、足踏み状態での推移となりました。

フ エロニッケル需要は、内外のステンレス鋼業界の停滞状況等を受け、伸び悩みの状況での推移となりました。

ニッケルのロンドン金属取引所における価

格は、中国のニッケル銑鉄の減産基調拡大等による供給過剰感の一時緩和及び欧米政府等の景気刺激策の影響により一時上昇も見られましたが、国内外経済の鈍化による景気下振れ懸念及びニッケルの先行き供給過剰等の見方は継続し軟調な動きは常態化しており、総じて低調な推移となりました。

その中で、当社のフェロニッケル販売数量は、東日本大震災における津波の罹災により生産及び出荷が一時停止し、昨年6月末からの出荷再開となった前年同期と比べ、国内向け・輸出向け共に大幅に増加し、全体では前年同期比112.2%の増加となりました。


販売価格は、フェロニッケル製品の価格形成の指標となる当社適用LMEニッケル価格が前年同期比20.4%の下降となり、当社適用平均為替レートは前年同期比0.7%の円安となりましたが、低下しました。

販売価格は低下となりましたが販売数量が大幅な増加となった結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は27,783百万円、前年同期比66.4%の大幅増収となりました。損益につきましては、営業損失は311百万円（前年同期営業利益1,098百万円）、主に持分法による投資利益を計上した経常利益は1,088百万円、前年同期比64.6%減、特別損益として主に震

株主の皆様へ

災関連の補助金収入504百万円、繰延税金資産の取り崩し等3,590百万円により四半期純損失は2,298百万円（前年同期四半期純利益483百万円）となりました。

なお、中間配当金につきましては、年間業績見通しを慎重に検討いたしました結果、誠に遺憾ではございますが、見送らせていただきました。

 後の見通しにつきましては、国内外の景気減速感は継続しており、安定した回復基調に乗れず、不透明な状況で推移しており、依然厳しい環境で推移するものと見込まれますが、当社の販売先が多いアジア新興国等では調整局面にはありますが一定の需要を維持しており、フェロニッケル製品需要については概ね堅調に推移するものと見込んでおります。

一方、当社フェロニッケル販売価格の指標となるLMEニッケル価格は、各国の景気刺激策の効果は期待されるものの金融市場の変動における下振れ懸念は依然高く、また、先行き供給過剰との見方も重なり、不透明な状況が予想されます。

このような状況のもと当社は、ユーザーとの取引安定化の推進及び新規開拓、鉱石調達

安定化への取り組み等により、安定的な収益確保を目指してまいります。

当社グループは、企業の継続的な成長・発展と中長期的な企業価値の増大を図るため、コンプライアンスの強化、コーポレート・ガバナンスの充実及び内部統制システムの円滑な運用を重要な経営課題と認識し、鋭意取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

事業部門別の概況

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

なお、前第4四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

【ニッケル事業】

ニッケル事業についての業績は、2頁に記載のとおりであります。

その結果、当部門の売上高は26,875百万円、前年同期比70.8%の大幅増収、営業損失は277百万円（前年同期営業利益1,011百万円）となりました。

【電力卸供給事業】

電力卸供給事業につきましては、東日本大震災の影響による電力各社の電力供給不足のため、当社電力卸供給事業への電力需要は引き続き堅調に推移しましたが、前年同期と比べ落ち着きを見せた推移となりました。

その結果、当部門の売上高は683百万円、前年同期比23.6%減、営業利益は78百万円、前年同期比42.3%減となりました。

【その他】

その他の事業部門につきましては、廃棄物リサイクル事業及びガス事業は、東日本大震災の影響により一時生産・販売停止等となった前年同期と比べ、売上高は増加しましたが、全体的に低調な推移となりました。

その結果、当部門の売上高は360百万円、前年同期比164.7%増、営業損失は116百万円（前年同期営業損失55百万円）となりました。

業績の推移

事業部門別売上高及び営業利益の状況

● 売上高

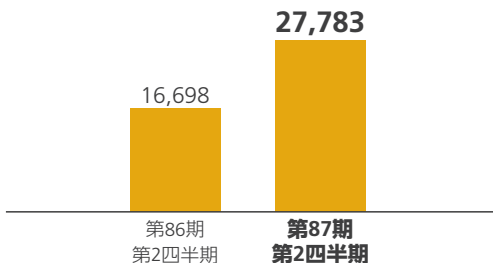
区 分	第86期第2四半期 (23.4~23.9)		第87期第2四半期 (24.4~24.9)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
ニ ッ ケ ル 事 業	15,732	94.2	26,875	96.7	11,143	70.8
電 力 卸 供 給 事 業	895	5.4	683	2.5	△211	△23.6
そ の 他	136	0.8	360	1.3	224	164.7
事 業 部 門 間 の 消 去	△64	△0.4	△136	△0.5	△71	—
合 計	16,698	100.0	27,783	100.0	11,084	66.4

● 営業利益 (△損失)

区 分	第86期第2四半期 (23.4~23.9)		第87期第2四半期 (24.4~24.9)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
ニ ッ ケ ル 事 業	1,011	92.0	△277	88.9	△1,288	—
電 力 卸 供 給 事 業	136	12.5	78	△25.3	△57	△42.3
そ の 他	△55	△5.0	△116	37.4	△61	—
事 業 部 門 間 の 消 去	5	0.5	3	△1.0	△2	△44.9
合 計	1,098	100.0	△311	100.0	△1,410	—

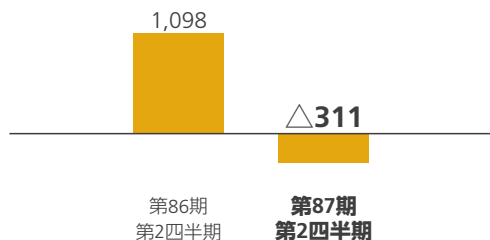
売 上 高

(単位：百万円)



営 業 利 益 (△損失)

(単位：百万円)



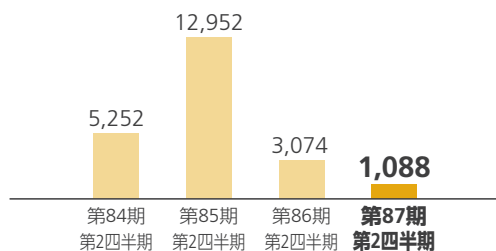
■ 財産及び損益の状況の推移

(単位：百万円)

区 分	第84期第2四半期 (21.4～21.9)	第85期第2四半期 (22.4～22.9)	第86期第2四半期 (23.4～23.9)	第87期第2四半期 (24.4～24.9) (当第2四半期連結累計期間)
売上高	26,112	40,142	16,698	27,783
経常利益	5,252	12,952	3,074	1,088
四半期純利益 (△損失)	3,034	8,285	483	△2,298
1株当たり四半期純利益 (△損失)	15.54円	42.42円	2.48円	△11.77円
総資産	110,171	122,113	119,485	115,654
純資産	98,479	109,104	109,079	107,508

経常利益

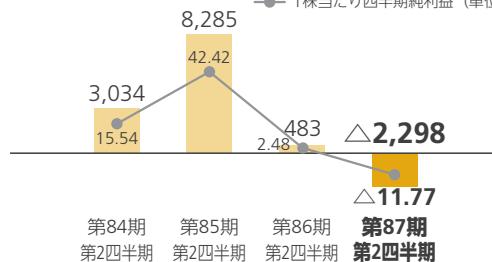
(単位：百万円)



四半期純利益 (△損失) 1株当たり四半期純利益 (△損失)

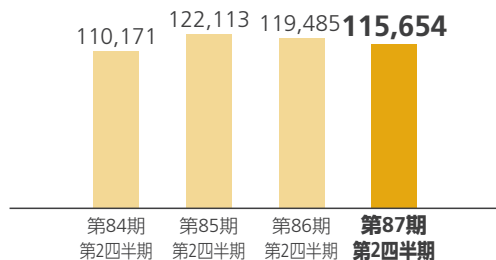
■ 四半期純利益 (単位：百万円)

● 1株当たり四半期純利益 (単位：百万円)



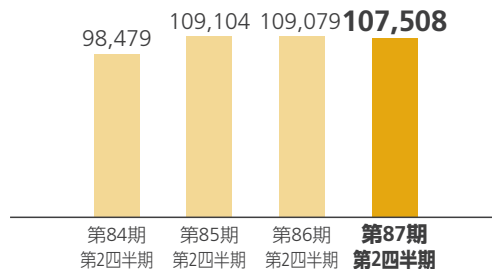
総資産

(単位：百万円)



純資産

(単位：百万円)



連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前期末 (平成24年3月31日現在)	当第2四半期末 (平成24年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	48,543	47,260
現金及び預金	30,862	28,396
受取手形及び売掛金	6,048	7,566
商品及び製品	4,863	4,889
仕掛品	302	294
原材料及び貯蔵品	3,797	4,519
繰延税金資産	1,538	244
その他	1,134	1,353
貸倒引当金	△4	△4
固定資産	75,378	68,394
有形固定資産	52,115	49,573
機械装置及び運搬具	31,918	29,257
その他	20,196	20,316
無形固定資産	133	105
のれん	24	12
その他	108	93
投資その他の資産	23,129	18,714
投資有価証券	17,458	16,451
その他	6,161	2,326
貸倒引当金	△490	△63
資産合計	123,921	115,654

科 目	前期末 (平成24年3月31日現在)	当第2四半期末 (平成24年9月30日現在)
負債の部		
流動負債	10,439	5,186
支払手形及び買掛金	1,758	1,937
短期借入金	218	202
未払費用	1,791	1,746
未払法人税等	96	61
賞与引当金	238	278
その他	6,336	960
固定負債	2,574	2,960
長期借入金	425	332
退職給付引当金	70	72
再評価に係る繰延税金負債	1,567	1,567
その他	511	987
負債合計	13,014	8,146
純資産の部		
株主資本	109,766	107,074
資本金	13,922	13,922
資本剰余金	3,481	3,481
利益剰余金	92,749	90,059
自己株式	△386	△388
その他の包括利益累計額	1,093	385
その他有価証券評価差額金	1,194	172
土地再評価差額金	1,391	1,391
為替換算調整勘定	△1,492	△1,177
少数株主持分	48	47
純資産合計	110,907	107,508
負債及び純資産合計	123,921	115,654

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)	当第2四半期 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)
売上高	16,698	27,783
売上原価	14,447	25,168
売上総利益	2,251	2,615
販売費及び一般管理費	1,153	2,927
販売費	432	904
一般管理費	720	2,023
営業利益又は営業損失 (△)	1,098	△311
営業外収益	2,213	1,568
受取利息	27	22
受取配当金	41	74
不動産賃貸料	44	40
持分法による投資利益	1,989	1,241
その他	109	189
営業外費用	237	168
支払利息	13	12
為替差損	34	67
設備賃貸費用	21	21
設備維持費用	106	16
その他	62	51
経常利益	3,074	1,088
特別利益	242	504
補助金収入	—	504
受取保険金	28	—
環境事業操業停止損失引当金戻入額	214	—
特別損失	3,354	154
持分変動損失	—	12
災害による損失	2,518	—
固定資産除却損	834	116
投資有価証券評価損	—	25
その他	0	—
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	△38	1,437
法人税等	△493	3,736
法人税、住民税及び事業税	192	145
法人税等調整額	△685	3,590
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	455	△2,299
少数株主損失 (△)	△28	△0
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	483	△2,298

連結株主資本等変動計算書 (平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成24年4月1日残高	13,922	3,481	92,749	△386	109,766
当四半期連結累計期間中の変動額					
剰余金の配当			△390		△390
四半期純損失			△2,298		△2,298
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分			△0	1	0
株主資本以外の項目の 当四半期連結累計期間 中の変動額（純額）					—
当四半期連結累計期間中の変動額合計	—	—	△2,689	△1	△2,691
平成24年9月30日残高	13,922	3,481	90,059	△388	107,074

(単位：百万円)

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計		
平成24年4月1日残高	1,194	1,391	△1,492	1,093	48	110,907
当四半期連結累計期間中の変動額						
剰余金の配当						△390
四半期純損失						△2,298
自己株式の取得						△3
自己株式の処分						0
株主資本以外の項目の 当四半期連結累計期間 中の変動額（純額）	△1,022	—	315	△707	△0	△707
当四半期連結累計期間中の変動額合計	△1,022	—	315	△707	△0	△3,399
平成24年9月30日残高	172	1,391	△1,177	385	47	107,508

貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前期末 (平成24年3月31日現在)	当第2四半期末 (平成24年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	47,238	45,831
現金及び預金	29,735	27,116
受取手形及び売掛金	5,821	7,308
商品及び製品	4,915	4,928
仕掛品	308	298
原材料及び貯蔵品	3,718	4,508
繰延税金資産	1,534	240
その他	1,205	1,430
貸倒引当金	△0	△0
固定資産	65,560	57,810
有形固定資産	50,752	48,320
機械及び装置	31,110	28,519
その他	19,641	19,800
無形固定資産	108	93
投資その他の資産	14,699	9,396
投資有価証券	6,730	5,139
その他	8,642	4,810
貸倒引当金	△673	△553
資産合計	112,799	103,641

科 目	前期末 (平成24年3月31日現在)	当第2四半期末 (平成24年9月30日現在)
負債の部		
流動負債	9,875	4,590
買掛金	1,642	1,808
未払費用	1,744	1,645
未払法人税等	19	22
賞与引当金	204	237
その他	6,264	876
固定負債	1,645	1,694
再評価に係る繰延税金負債	1,567	1,567
その他	78	127
負債合計	11,521	6,285
純資産の部		
株主資本	98,675	95,791
資本金	13,922	13,922
資本剰余金	3,481	3,481
利益剰余金	81,659	78,776
利益準備金	382	382
その他利益剰余金	81,277	78,394
別途積立金	10,300	10,300
繰越利益剰余金	70,977	68,094
自己株式	△386	△388
評価・換算差額等	2,602	1,565
その他有価証券評価差額金	1,211	173
土地再評価差額金	1,391	1,391
純資産合計	101,278	97,356
負債及び純資産合計	112,799	103,641

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)	当第2四半期 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)
売上高	15,735	26,891
売上原価	13,614	24,436
売上総利益	2,121	2,454
販売費及び一般管理費	1,061	2,870
販売費	452	951
一般管理費	609	1,918
営業利益又は営業損失 (△)	1,059	△415
営業外収益	1,530	1,398
受取利息及び配当金	1,375	1,144
貸倒引当金戻入額	—	120
その他	155	134
営業外費用	248	157
支払利息	0	0
その他	247	156
経常利益	2,341	825
特別利益	242	500
補助金収入	—	500
受取保険金	28	—
環境事業操業停止損失引当金戻入額	214	—
特別損失	3,354	130
災害による損失	2,519	—
固定資産除却損	834	105
投資有価証券評価損	—	25
その他	0	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△771	1,195
法人税、住民税及び事業税	130	106
法人税等調整額	△719	3,580
四半期純損失 (△)	△182	△2,491

株主資本等変動計算書 (平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計		
				別途積立金	繰越利益剰余金			
平成24年4月1日残高	13,922	3,481	382	10,300	70,977	81,659	△386	98,675
当四半期累計期間中の変動額								
剰余金の配当					△390	△390		△390
四半期純損失					△2,491	△2,491		△2,491
自己株式の取得							△3	△3
自己株式の処分					△0	△0	1	0
株主資本以外の項目の 当四半期累計期間中の 変動額（純額）								—
当四半期累計期間中の変動額合計	—	—	—	—	△2,882	△2,882	△1	△2,884
平成24年9月30日残高	13,922	3,481	382	10,300	68,094	78,776	△388	95,791

(単位：百万円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
平成24年4月1日残高	1,211	1,391	2,602	101,278
当四半期累計期間中の変動額				
剰余金の配当				△390
四半期純損失				△2,491
自己株式の取得				△3
自己株式の処分				0
株主資本以外の項目の 当四半期累計期間中の 変動額（純額）	△1,037	—	△1,037	△1,037
当四半期累計期間中の変動額合計	△1,037	—	△1,037	△3,922
平成24年9月30日残高	173	1,391	1,565	97,356

会社概要 (平成24年9月30日現在)

● 会社名	大太平洋金属株式会社 (PACIFIC METALS CO.,LTD.)	● 資本金	13,922,000,000円
● 創立	昭和24年12月1日	● 従業員数	451名 (連結：500名)

● 役員及び執行役員

代表取締役社長	東洋幸夫	常勤監査役	達中輝一
取締役 専務執行役員	庭山隆夫	監査役 (社外)	水谷康志
取締役 常務執行役員	佐々木朗	監査役 (社外)	渡邊睦身
取締役 常務執行役員	藤山環	監査役 (社外)	高橋良規
取締役 上席執行役員	小出啓一	上席執行役員	武田正仁
取締役 上席執行役員	賀集悦郎	執行役員	加藤弘貴
取締役 上席執行役員	畠山哲雄	執行役員	薬師寺正昌
取締役 上席執行役員	菅井一之	執行役員	青山正幸
取締役 (社外)	小野直温	執行役員	猪股吉晴
		執行役員	内藤正彦
		執行役員	泉本忍

● 重要な子会社	株式会社大太平洋エネルギーセンター	太平洋興産株式会社	株式会社大太平洋ガスセンター
----------	-------------------	-----------	----------------

● 事業所一覧

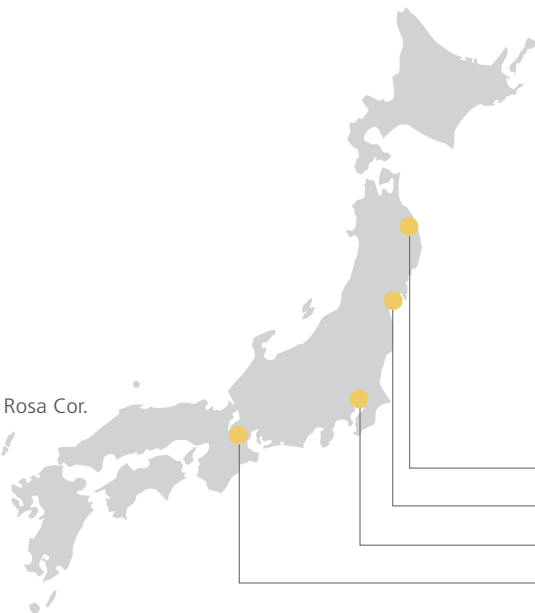


● フィリピン事務所

7th.Floor, NAC CENTRE, 143 Dela Rosa Cor.
Adelantado Sts., Legaspi Village,
Makati City, Philippines

● ジャカルタ事務所

Sentral Senayan II, 15th. Floor Jl.
Asia Afrika No.8, Jakarta 10270,
Indonesia



● 本店

東京都千代田区大手町一丁目6番1号
大手町ビル
TEL. 03-3201-6681

● 八戸本社

青森県八戸市河原木遠山新田5番2
TEL. 0178-47-7121

● 大阪事務所

大阪府大阪市北区西天満四丁目11番
22号 阪神神明ビル

● 仙台事務所

宮城県仙台市青葉区本町二丁目10番
28号 仙台グリーンシティビル

八戸本社

仙台事務所

本店

大阪事務所

株式の状況 (平成24年9月30日現在)

● 株式の状況

発行可能株式総数	500,000,000株
発行済株式総数	195,770,713株
株主数	25,009名

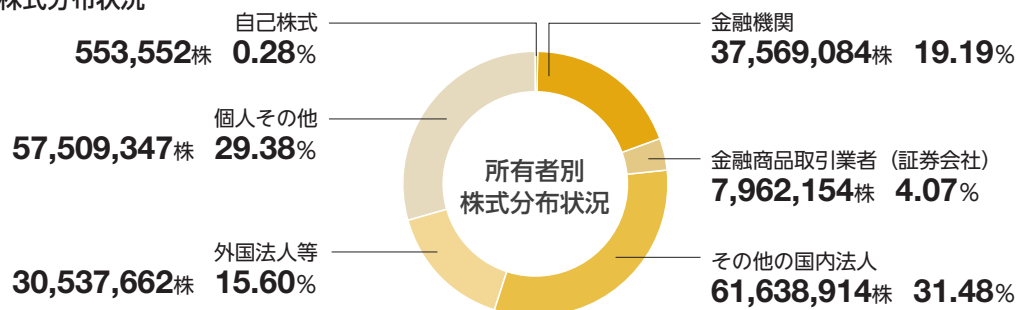
● 大株主

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
新日鐵住金ステンレス株式会社	20,493	10.50
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	19,420	9.95
三菱商事株式会社	15,955	8.17
日新製鋼株式会社	14,952	7.66
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	9,822	5.03
資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	4,052	2.08
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	4,025	2.06
JUNIPER	2,951	1.51
SOCIETE GENERALE, PARIS	2,715	1.39
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	2,518	1.29

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

2. 持株比率は、発行済株式総数から自己株式数553,552株を減じた株式数195,217,161株を基準に算出しております。

● 所有者別株式分布状況



株主メモ (株主のご案内)

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
定時株主総会	毎年6月開催		
基準日	定時株主総会		毎年3月31日
	期末配当金		毎年3月31日
	中間配当金		毎年9月30日
	その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日		

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡をお願いいたします。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	フリーダイヤル 0120 (176) 417 (オペレーター対応 平日9:00~17:00)

※平成25年1月より郵便物送付先・電話照会先が変更となります。

〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120 (782) 031
(オペレーター対応 平日9:00~17:00)

(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告の方法 当社のホームページに掲載する。
<http://www.pacific-metals.co.jp/koukoku/>
但し、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告する。

上場証券取引所 東京証券取引所
大阪証券取引所

ホームページ紹介



大平洋金属

検索

<http://www.pacific-metals.co.jp/>

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。